

ヨーロッパ・モダン・ヴィンテージ・ギター

HAGSTROM GUITAR

試奏レポート



50年代後期のロックンロール全盛期の登場、ジャズ、R&Rシーンで人気の高かったスウェーデン製ギター・ブランド、ハグストロム・ギターが日本に登場。ヨーロッパのメーカーらしくモダンで、どこかヴィンテージ・テイストを感じさせるデザインと独自の材料と工法によるクオリティーの高いサウンド、プレイアビリティが高い注目を浴びている。今回は、ラインナップの中から「地球上で最も速く弾けるネック」という評価を受けたスーパー・スリムネックを持つフル・オリジナル、ウルトラ・ラックス・シリーズの2本を紹介しよう。(文：谷川史郎)

ヨーロッパ・メイドのギター・ブランドとして60年代を中心に人気の高かったハグストロム・ギター。スウェーデンのメーカーということもあり日本では、あまり馴染みのないブランドだが会社創業は古く1921年という長いキャリアを持ち1958年よりギター・ブランドとしてエレキ・ギターの製造を開始、ロックン・ロール全盛の当時キング・オブ・R&Rとして君臨していたスーパー・スター、エルビス・プレスリーのジャケットにVikingモデルが登場するなどハグストロム・ブランドは知名度を上げていく。その後、ジャズ・シーンやオールディーズなどでヨーロッパ・メイドのギターとして愛好されていたが、ギター・ミュージックのメイン・ストリームとして台頭してきたロック・ギター・シーンではあまりフューチャーされることなくブランド名は下降してしまふ。ジミ・ヘンドリックスがハグストロムの8弦ベースを持っている写真などは有名だが、他にデヴィッド・ボウイ、フランク・ザッパらが使用するも、どちらかと言うとレアなブランドとしてのイメージとして知られてしまふ。折しも70年代中期以降のスタック・アンプによるハイパワー・ドライブ・サウンド、パワー・タイプPU、ロック式アームなどの出現によってロック・ギターシーンがハイ・パワー、テクニカルへと進化、更に低価格・高品質モデルの登場というなか1983年ハグストロムはギターの生産を中止してしまふ。しかし近年のヴィンテージ・ギターをはじめとするビザール・ギター人気もあり2007年に23年振りにブランドを復活、当時を代表するオリジナル・モデルを基に現代のギター・シーン、サウンドに対応させた新たなアレンジを加えオリジナリティー豊かなハイ・スペックのギター・ブランドとして日本にも登場した。現在は60年代の代表モデルとして人気の高かったVikingやJAZZモデルなどのホロー・タイプ、ソリッド・カッタウェイ・タイプのSwedeなどのトラディショナル・シリーズ、そして今回紹介するドライブ系、テクニカルなどロック、フュージョンなど幅広いスタイルに対応するウルトラ・シリーズなど多彩なスタイル、ジャンルに対応したモデルをラインナップさせている。当時のデザインを継承するレトロ・テイストのモデルを含め現行の機種全てに新生ハグストロム独自のアイデアとサウンドに対するこだわりを感じさせる仕上げ、スペックを持っているが、なかでも世界最速で弾けると評され、究極のスリム・ネックと呼んでも良いほどの薄いネックを完成させた特許取得のH-

エキスパンダー・トラスロッド、より豊かなサステインを得るためのブロック・テイルピース (Swede, Deluxe等)、トレモロ・タイプでもロング・サステインが得られるフル・コンタクト・システム・ブリッジ (アーム付きモデル) によって生み出されるサウンドは、ハグストロム・ギターの大きな個性としてサウンド・キャラクターに表れている。その他、スムーズで安定したフィンガリングが得られるレジネーター指板などプレイアビリティ、サウンド、仕上げなどギターの細部にわたりハグストロムらしい材の選択とアイデアが取り入れられている。デザイン、サウンドなどオリジナリティーの高いブランド、モデルを探しているギタリストには要チェックのメーカーだろう。

ハグストロムXL-2P

明るく響きの良いボディとファットなシングル・サウンドを持つハグストロム製カスタム・ソープバーPUをマッチさせたオールラウンド派のモデル。



Uシェイプ・ネックを極薄にしたようなハグストロム独自のスリム・ネックとジョイント部。ロー・アクションでスムーズなフィンガリングが可能だ

ブラック・バースト・フィニッシュに包まれたトップの美しいフレーム、オリジナル・デザイン・ベグなどが高級感を感じさせるモデルXL-2P。スリムで緩やかなアーチを施したメイプル・トップのボディは軽量で身体へのフィットも良く、24f仕様のハイ・レンジに対しても軽快なプレイアビリティとステージなどでのパフォーマンス性の高さを予感させてくれる。ネックは、ハグストロム・ギターの特長でもある独自のH エキスパンダー・トラスロッドの採用によって強度、安定性の良さなど他のブランド・モデルとは一線を画す薄く独特のシェイプを持つロング・スケール24f仕様。ナット位置の低いポジションからセット・ジョイント部までを通してUタイ



Hagstrom UltraLux XL-2P
税込価格：7万1,400円



トランジショナルなテイストを残しながら分離の良い明るいトーンを作り出すオリジナル・ソープバーPU

ブ・グリップを極限まで薄くさせたようなシェイプを持つネックは、グリップのフィット感、安定感は非常に良くヴィブラートやチョーキングに対しても大きなクセは感じさせない。密度の高い上質なエボニー指板に近いフィット感をもつレジネーター・ウッドによるネック/フィンガーボードは、独特のシェイプながらもフォームしやすくポジションにかかわらず非常にスムーズなフィンガリングを行うことができる。'Fastest Neck on the Planet'地球上で最も速く弾けるネック、という批評もあるほどの薄くフラットなネックだが、違和感はなく、薄くフィンガリングしやすいネックの特長を活かしたスピード・フレーズ、ストレッチ・フォームなどこのモデル特有のフレージングを産み出すことが可能だろう。大きく取られたカットウエイとスリムなネック・シェイプからスムーズにボディへと繋がるセット・ジョイント部などハイ・ポジションでのプレイアビリティなど全域にわたりストレスのないフィンガリングを行うことができる。PUにはソープバー・タイプのシングル・コイルを採用、振動伝達性の高いグラファイト・ナットなどハグストロムこだわりのパーツとのコンビネーションによってクリーン、ドライブ共に明るく響きの良いサウンドが出てくる。生音での鳴りが、そのままアンプから立ち上がってくる感じで素直なアタックとサステイン感がある。ピッキングに対して粒立ちよく分離の良い鳴りは心地良く、ソープバー・シングル独特のウォームな中域を持ちながらのクリーン・サウンドはもちろんレトロ系アンプでのブルーザー・クランチ、ハイゲインなモダン・ドライブ・セッティングなど幅広いスタイル、サウンド・メイクでも輪郭のハッキリとしたトーンが出てくる。ソープバー・タイプのフロント・トーンにありがちなドライブでのプーミーなトーンも無くファットながら抜けの良いサウンドが出てくるのも好ポイントのひとつに上げられるだろう。独自の極薄ネックと軽量で響きの良いボディ、そしてトランジショナルなソープバー・タイプPUの持つ適度な太さとニュアンス・コントロールの良さを加えることによって幅広いスタイルへの対応性を打ち出し、明るい響きを持つボディと芯の太いウォームなシングルPUとがバランスよくマッチしている。トレモロ・ブリッジにも、ボディとブリッジ面の接地面積を広く取ることでよりサステインの向上を図るフル・コンタクト・システム・ブリッジをマウント、サステインを低減させることなく滑らかで安定感の良いアーミングを行うことができる。繊細なピッチと安定をキープする18:1比のベグをはじめとするハグストロムこだわりのパーツ、軽量かつフィット・バランスのよいボディとプレイアビリティの高いオリジナル・シェイプ・ネックなど随所にオリジナリティを感じさせてくれる。ビギナーから一味違うテイストの1本を、と考えている人までお薦めのハイ・コストパフォーマンス・モデルと言えるだろう。

Ultra Lux XL-5

H-S-HレイアウトPU、コイルタップなど多彩なサウンド・ヴァリエーションを演出するエコノミークラフハイ・スペックなモデル

ハグストロム独自のH-エクスパンダー・トラスロッド工法による極薄グリップ・ネックをジョイントしたスレンダーなボディにジャンルを問わず幅広いスタイルに対応可能な2ハム・1シングルPUレイアウトをマウントさせたハイ・スペックなモデル。インディアン・サマーと名付けられた適度な明るさと美しい木目のサンバースト・フィニッシュのボディにマウントされた3PU&3コントロールが高機能なイメージを醸し出すオールラウンド派向きのデザインだが、実際のサウンドもトーン・ヴァリエーションは非常に広く多彩な音作りを行うことができる。このモデルもハグストロムの大きな特長であり高いプレイアビリティの要因となっている非常に薄くスリムなネックをジョイント、薄くシェイプされたストレスの少ないグリップ感とフラットで滑らかなフィットのレジネーター指板のネックがジョイントされている。薄いネックとフラット・タイプの指板は、80-90年代の高速テクニカル時代を思い起こさせるが、握ってみると強いクセはなく「薄くグリップしやすいネック」という印象だ。ネック・エッジあたりなどもスムーズで弾きやすいので、極薄・フラット=ドライブ&テクニカル派というイメージではなく広いスタイルのギタリストに弾きやすいだろう。PUにはハグストロム・カスタム・ハムバッカー&シングルをマウント。スリム・ネックとバスウッド+メイプルによるボディの持つ明るく響きの良いボディの鳴りをベースにハムバッカーらしいパワー感とサステインに加えSTタイプ・シングルPUの切れの良さを持ち合わせているが、センターにマウントされたオリジナル・シングルPUも、シャープなヴィンテージ・テイストを持ちながらもパワーを持たせてあるためハムバッカーとのバランスはスムーズで、2タイプのPUは、バランス良く繋がってくる。フロント、リアどちらのハムバッカーもエッジのシャカリとしたアタックがあるためドライブ・サウンドでもピッキングに対するニュアンス・フォーも良くコントロールしやすい。PUセレクターSW横にはハムバッカー用のコイル・タップ(ミニSW)を装備、パワー感を残しながらのコイル・タップによるタイトなハム・サウンドは、ドライブ時では隠し味的なトーン・チェンジに、クリーン、クランチ系サウンドでのコード・ワークなどで効果を発揮してくれる。ハム側タップ時とのシングル系サウンドやデュアル・ポジションでのハーフトーン風な



H-S-HレイアウトPU/5WAYセレクターとハムバッカー用タップSWを装備、5WAYに加えさらに多彩なトーンを作り出せるコントロール部



レンジの広いアーミングに加えサステインを向上させる広い接地面積を持つ4点止めフル・コンタクト・システム・ブリッジ/トレモロ・システム

多彩なトーンをミックスすることができるなど5wayセレクターにコイルタップswを加えることによってH-S-Hコンビネーションによるサウンド・ヴァリエーションをフルに引き出すことができるようになっている。コントロール系はマスター・ヴォリュームとフロント、センターの各トーンでブリッジPUは、あくまでリード・ポジションとして考えられているなどロック系での実践的な使い方を基本としているなどドライブで使いやすいデザインとなっている。ネックだけでなくサステインを向上させるブロック・テイルピースなど細部にわたり独自のアイデアを開発しているハグストロム・ギターだが、このウルトラ・シリーズのトレモロ・ブリッジにも一般的なシンクロナイズド・タイプにくらべブリッジ・プレートとボディの接地面積を広く取ることによって豊かなサステインを得られるようデザイン考案されたフル・コンタクト・システムが採用され、ワイド・ピッチでスムーズなアーミングとサステインの良さを両立させている。サウンド面だけではなく正確なチューニングが行える18:1ギア比のマシンヘッドなど細部にわたりクオリティ向上へのこだわりを感じさせるオールラウンド対応のハイ・スペック仕様モデルだ。



Hagstrom UltraLux XL-5
税込価格：7万3,500円